



ふじみ野市立大井小学校 学校だより
令和 7 年 9 月 1 8 日 (木) 発行

おい



開校 1 5 1 周年
明治 7 年開校



旭 覺
校長 森泉 周治郎

教育活動充実のためのアンケート結果

夏休み中に、保護者の皆様を対象に、教育活動の更なる充実を目指してアンケートを実施しました。項目は「大井小の子供たちに身につけさせたい力」「大井小のよいところ」「今後、大井小に期待する教育活動」の3つです。以下に回答の概要をお知らせいたします。

【質問1：子供たちに身につけさせたい力】

①他者の意見を最後まで聞いたり、自分の考えを表現したりできる力②基礎的基本的な力③お互いを認め合い、協力し合える力④目標をもって最後まで粘り強く頑張りぬく力の順に回答した方が多かったです。2学期も主体的に協働的に学び合う授業づくりに力を入れて教育活動に取り組んでいきます。

【質問2：大井小のよいところ】一部抜粋

- 学年を超えた交流があり、異年齢の仲が良い。
- 子供たちが元気で素直、学校の雰囲気明るい。
- 音楽会に力を入れているところ。毎年学年ごとに迫力が増すのが圧巻。(音楽関係の意見は多数)
- 下校中に見守り隊のみなさんがいること。他校の保護者から羨ましいという話をもらいます。地域の方と一緒に子育てをしていると実感すると同時に感謝の気持ちでいっぱいです。
- 昨年度以上に学校から保護者への情報共有が密になっていて安心かつ把握しやすい。
- きちんと元気に挨拶ができること。
- 教員が子供にも保護者にも寄り添ってくれる。
- 子供たちが校長室に気軽に遊びにいけるところ。
- 4年生は男女関係なく仲よくする姿が見られてステキな交友関係だなと感じている。
- 元気に校庭で遊んでいる子供が多い。
- ブログ「大井小なう」で学校生活が見えたこと。
子供の成長や学校の生活が分かる情報発信や、応援団の活動なども見えやすくなりました。
- OPTA など、より良くするために改善しようとしているところ。

▲あいさつについては、子供も大人も課題がある。

【質問3：今後期待する教育活動】パート1

- 他者への思いやりをもてるようになるための教育に力を入れてほしい。(いじめの防止など多数)
- チーム担任制、自由進度学習など取組。
- まずは基礎基本の定着(基本的な学力向上多数)
- 課外活動。若いうちに視野を広げていろいろなことに挑戦してほしい。
- 健康や体力づくりを学んでほしい。マラソン大会
- 授業を楽しく(ゲームのように)
- 全校かくれんぼなどのレクリエーション。
- 英語、外国語教育の充実、英検(複数)
- 登下校や学校生活を含め安全安心な環境づくりを重視すること。不登校への柔軟な支援、地元企業や専門家による出張授業など。
- 目上の人(保護者、教員)に対して最低限の礼儀やマナーを身につけてもらいたい。

※パート2は、今後の学校だよりで紹介します！

このように、保護者の皆様の声(願い)を直接聞くことで、同じ方向を向いて子供たちの健やかな成長を支えていくきっかけづくりになると考えています。いただいた回答は子供たちの無限の可能性を引き出すために役立たせていきます。今学期も「**3つのC**」①Chanceを与え②Challengeを促し③Changeが実感できる教育活動に力を尽くしていきます。幸せな子供時代を支えていくパートナーとして、ご理解ご協力をお願いいたします。

落ち着いた学習環境の充実を図る

大井テニスファミリーさんから、処分予定だったテニスボールを約1000個いただき、椅子の足につける作業を行いました。穴あけは学校応援団の方々に、取り付けは5年生のボランティアが参加してくれました。感謝！



9月中旬に全学年のイスに取付ける予定です。